荻川小学校

R4.6.27

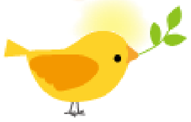
コミュニティ・スクールだより No.1

コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)始まりました

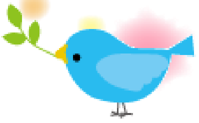
今年度から新潟市の全ての公立小・中学校において学校運営協議会を設置し，地域と学校が支え合い，共に成長し，活性化していく「地域とともにある学校」づくりが進められます。荻川小学校も，学校教育目標「共に高まる　自信をもって歩む子ども」の実現を目指し，今年度より学校運営協議会制度をスタートしました。地域や保護者の代表の方から学校運営や教育活動について，ご意見や必要な支援をいただける肯定的な未来志向の話し合いの場がスタートしたのです。

さる6月1日（水）に「第1回　学校運営協議会」が荻川小学校会議室にて開催されました。年４回の開催を予定しております。不定期ではありますが，この「荻川小学校　コミュニティ・スクールだより」で，会議の様子や協議内容をお知らせしていきます。

どうぞ，よろしくお願いいたします。



コミュニティ・スクール委員



代表
副代表
委員
委員
委員
委員
委員
委員
委員
事務員

第1回　学校運営協議会　6月1日(水)

代表・副代表の選出が行なわれました。また，校長より学校運営方針・学校教育ビジョンの説明がありました。委員の皆様による活発な意見交換の後，学校教育ビジョンは承認されました。今年度の教育目標に向かい，みんなが笑顔あふれる学校を目指します。

教育目標 『共に高まる』自信をもって歩む子ども

＜重点目標＞・対話的な学びを通して，考えを広げ深める子どもを育てる。
・かかわり合いを通して，認め合う心・支え合う心を育む。
・だれもが，安心して過ごせる環境をつくる。

委員の皆さまからいただいたご意見を紹介します。

- 教育目標には，創立当時に込めた願いがある。それと現在の実態から，目指す姿の具体を考えていくとよい。
- 子どもたちを知るという意味で，もっと子どもたちとふれあう機会がほしい。
- 『つばさの森』をどんどん教育活動に絡ませて欲しい。
- 『つばさの森』を通して新津に関心をもってもらうことにつなげていけるとよい。
- 連携・協働をするために学校が地域にどのように関わっていけるか？
- 地域で子どもたちとあいさつやハイタッチができるようになり，嬉しい変化がある。
- 今年度は4回の開催予定だが，回数を増やしてもいい。